

8月鴨めーる

皆さんも「チームオレンジ」の一員です！

横浜市では、認知症の人や家族の希望や願い、困りごとを把握し、その実現や解消に向け検討や調整をし、アクションを起こしていく「本人支援の活動」を「チームオレンジ」として進めています。

認知症の方はもちろん、誰にとっても暮らしやすいまちをつくるために、鴨志田地域ケアプラザでもさまざまな活動をおこなっています。

今年度は主に以下の2つを企画しています。ぜひお気軽にお問い合わせください！

認知症月間講演会

「認知症について」

【日時】令和7年9月16日(火) 13:30~15:00

【場所】鴨志田コミュニティハウス(鴨志田第一小学校内)

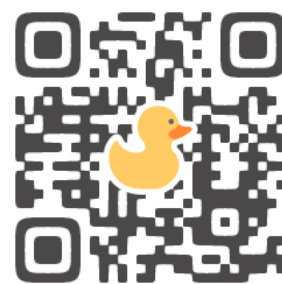
※ 駐車場はありません。

【定員】30名(要申込、先着順) 【参加費】無料

【申込先】鴨志田地域ケアプラザ 来所または電話にて



この講演会は
QRコードからでも
申し込みできます！



*登壇者

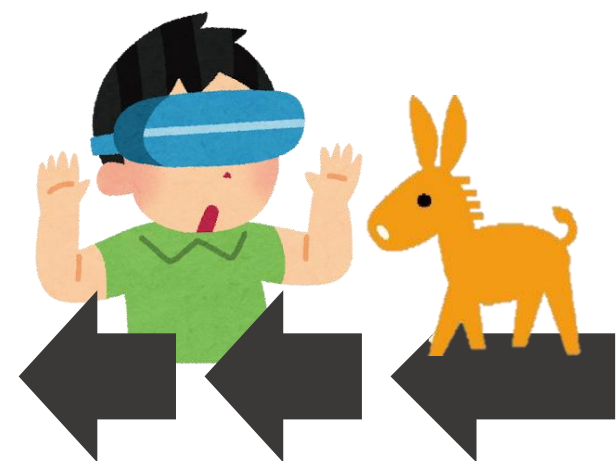
横浜総合病院 臨床研究センター
横浜市認知症疾患医療センター センター長
長田 乾 先生

* チームオレンジ事業 *



毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。

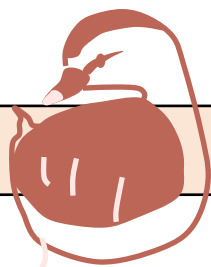
日本でも国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。



VR体験会も
開催決定！

【令和7年8月の予定】

- 予定に変更が生じる場合がございます。
- 上履き、外履き入れ、任意で飲料水などを持参してください。



鴨志田ノルディック ※8月休み		介護者のつどい ※8月休み	
鴨のお茶の間	1日	※要予約	13:30～15:00
かも☆ん（親子が遊べる居場所）	5日	19日	10:00～11:30
ほっこりんこ（子育て相談会場）	6日・13日・20日・27日		日程・時間共に区のHPで要確認
かもマチ食堂 ※要予約先着メ切	8日	11:00～13:00	※通常と時間が異なります。
協力医による無料健康相談 ※かもしだ内科クリニックの栗井医師です。		8日	22日
シルバーリハビリ体操	12日	26日	14:00～15:00
歴史謎解き講座	13日		13:00～14:30
ぬりえサロン SAI	15日		13:00～15:00
鴨ちゃん健康クラブ	19日	※事前申込制	
鴨の花のとも（生け花）	23日	※事前申込制	10:00～12:00

デッサンから
学ぼう主催

夏休み企画「モチーフを描く」 【開催日時】 8/7(木) 14:00～16:00

専門家の講師を招いてモチーフ見て描きます。

- 【参加費】一人500円（資料、材料代一部含む）
- 【対象・定員】4歳以上（未就学児は親子で参加）先着10名
- 【持ち物】えんぴつB位の濃いもの2～3本、消しゴム、100円ショップで売っているようなA3の画用紙（B4でも可）、ハンドタオル、上履きと外履き入れ、水分補給用の飲み物。

サードプレイス・カラフル主催 怪談師としやの...真夏の怪談スペシャルトークイベント

【開催日時】 毎夏恒例の企画!思わず帰りたくなるほど怖い怪談を10分位ずつ話していきます。
8月3日(日) 13:30～15:30 勇気のある子ども達の挑戦を待っています!

【対象・定員】小学生以上 先着40名【申込み】電話または窓口 【参加費】300円（お菓子代含む）

バースあおば主催 映画「わたしたちのお産ダイアリー」上映会と歓談

【開催日時】 9/14(日) 14:00から上映、交流会含めて16:00終了の予定

【作品概要】岡山県の助産院で、自然なお産を経験したお母さんとお父さんが作ったドキュメンタリーです。命を産み出す時、痛い、痛くない、それだけで産み方や産む場所を選んで良いか?考えさせられる映画です。

参加費：無料 持ち物：上履きと外履き入れ
定員：対象】親子鑑賞歓迎 先着で大人30名

申し込み、問い合わせ：カンガルーの会（助産院バースあおば内）インスタ、メールbirth.aoba@gmail.com.電話0459627967まで。

紀行シリーズ欧州への誘い 【開催日時】 9/19(金) 13:30～15:30

東欧ギリシャの魅力を...

ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、ギリシャ...旅の始まりはワルシャワ、クラクフ、ブダペスト。スロベニア・クロアチア旧ユーゴスラビアを抜けてギリシャへ。サントリーニ島で旅の疲れをとって、飛んでイスタンブールへ

＝語り手：旅と防災アドバイザー：岩永 正雄 氏＝
◎参加費：各回500円（資料含む）
◎持ち物：筆記用具
開催は全3回。2回目は11月21日。
トルコをテーマに予定しています。

所長の一言... 8月というと... 熱中症に気をつけましょう！一日に必要な水分量は2.5ℓ。食事からも水分が摂れるので、飲む量としては、1.2ℓとされています。「のどが渴いた!」と思った時には“脱水が始まっている”そうです。「水分」は健康のために必要で、脳梗塞や心筋梗塞などにもならないよう、血液循環をよくする役割があります。年齢が重なるほど「水分」が必要になります。我が家の長男が、部活後に熱中症で救急搬送されたことがあります。水は飲んでいたという話でした。水だけではだめですがまずは細目な水分補給を心がけましょう！

社会福祉法人 ふじ寿か会
横浜市鴨志田地域ケアプラザ
TEL (045)961-6911
FAX (045)960-6011
HP
<http://www.fujizuka.com/plaza/>